

OS II Streaming (オեսツー ストリーミング)

OS II Streaming カメラは、高解像度画像をストリーミングモードで短編動画で取り込んでいく(crips機能を持つ)小型コンパクトカメラです。

カメラには、10Gbpsイーサネット通信とXSMカメラ対応の通信リンク(XStreamLinkインタフェース)の二つが備わっていて、いずれかを選択して撮影を行うことができます。

レンズマウントは、リモート操作ができる電動MFTマウントが標準です。

耐G環境での使用では、オプションでC-マウントを用意しています。

このマウントを使って、耐Gレンズサポートを用意します。

複数カメラや同期信号の一括接続には、簡便な制御Boxを用意しています。

【特徴】

- ・小型コンパクト
- ・融通性の高いバッファメモリ機能、もしくはストリーミングオプション
- ・電動MFTカメラレンズ標準装備

【応用分野】

- ・自動車安全実験
- ・各種研究開発



電動MFTマウント装着のカメラ

10G Ethernet
Switch
XStreamLink

主な性能	OS II-1550	OS II-HD	OS II-3530	OS II-5K
最大解像度	1440 x 1024	1920 x 1080	2560 x 1440	5120 x 2880
最高撮影速度@最大解像度 記録時間@バッファモード ^{注1)}	4,850fps	5,850fps	3,000fps	400fps
操作温度	- 40 + 50 °C			

センサー仕様

センサータイプ	CMOS (独自開発)			
センサーサイズ	16.7 x 11.9 mm	17.5 x 9.85 mm	19.2 x 10.8 mm	18.2 x 10.2 mm
センサーフォーマット	1.3 インチ			
ピクセルサイズ (ミクロン)	11.6 x 11.6	9.1 x 9.1	7.5 x 7.5	3.55 x 3.55
階調	12 bit (白黒)、36 bit (カラー)			
最小露光時間	1µs			

注1) バッファモードとは、カメラ内蔵のメモリに録画を保存するモード。

トリガー及び同期撮影

Sync In	フェーズロック TTL, IEEE1588 UDP, 1PPS
Sync Out	フレーム同期 / ストロボ同期
トリガー	TTL 信号もしくはスイッチ信号 および ソフトウェアトリガー

電源	入力電源	7 - 14VDC
通信	Ethernet もしくは、Thunderbolt3 (オプション)	10 G bps

機構仕様

重量	0.40 kg、0.5kg (取付プレート含)
外観寸法	72 x 64 x 85 mm (W x H x L)
衝撃及び振動	衝撃: 200G / 振動: 40G 3軸方向にて
レンズマウント	電動MFT (標準), C-マウント(オプション)

組み込みロジック

デベイヤリング	カラーカメラのみ
空間ノイズ除去	標準
ダイナミックノイズ除去	標準
任意のROI、LUT設定	標準
フレーム間の自動露光及び モーショントリガー	標準
ミッションモード (リモート / 独立撮影時)	標準

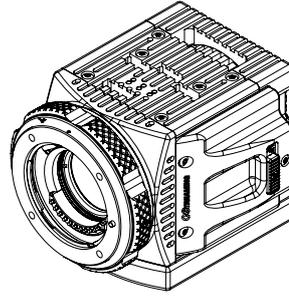
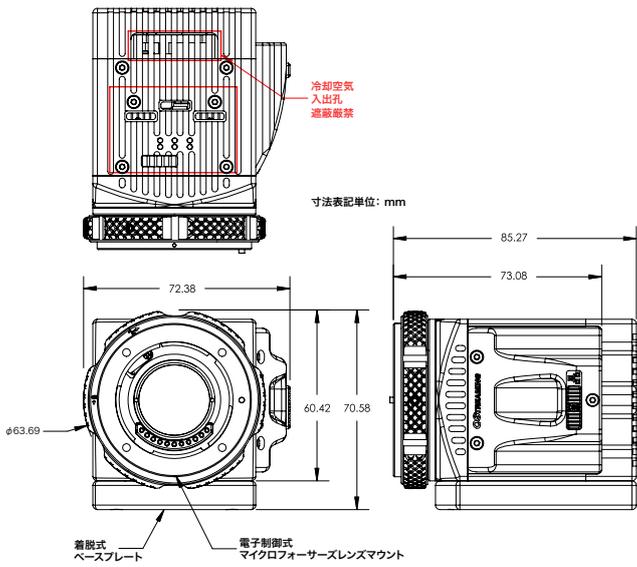
操作ソフトウェア

Motion Studio	Windows 32/64
Motion Inspector	Windows 32/64, Mac OSX, Apple iOS
Plug-ins/SDK	SDK, LabVIEW™ or MatLab®
画像ファイルフォーマット	Proprietary RAW
即時変換 画像ファイル フォーマット	TIF, BMP, JPG, PNG, AVI, MPG, TP2, MOV, MRF, MCF

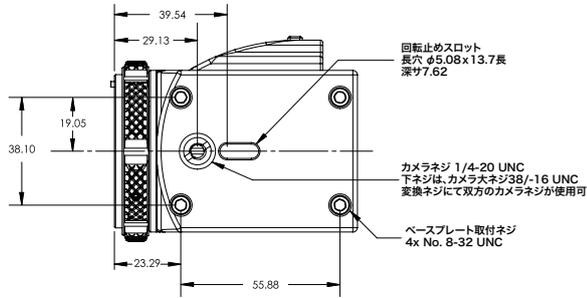
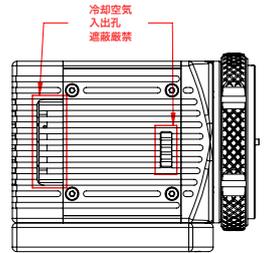
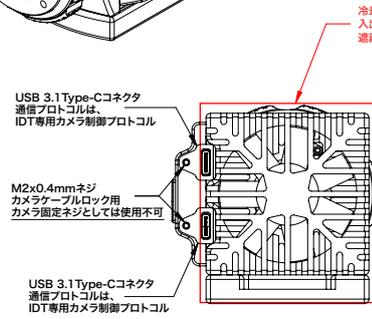
IDTジャパン 株式会社

〒135-0007
東京都江東区新大橋1-8-11
大樹生命新大橋ビル4F
電話: 03-6659-2681 FAX: 03-6659-2684
URL: <http://www.idt-japan.co.jp>

本仕様は予告なく変更されることがあります。(2022年12月28日)



重量:
 ベースプレート付: 0.6kg (1.34 lbs)
 ベースプレート無し: 0.51kg (1.12 lbs)



システム構成

■ バッファモード

